

令和2年3月 定例記者会見 No3

令和2年3月25日

担当:生涯学習部スポーツ振興課

24-2111 内線293

花巻市民体育館のアリーナを改修しました。

~ 花巻市内初オリンピック仕様のタラフレックスコートを設置 ~

花巻市城内にある花巻市民体育館のアリーナ床を全面改修しました。花巻市民体育館は、昭和44年の供用開始から数多くのスポーツイベントが開催され、また、花巻まつりと同時開催されている特産品フェアの会場としても市民から親しまれてきましたが、経年劣化により、近年は場所によって床面が軋んだり、ボールの弾み方が変わるなどの不具合が見られました。

今後も継続して市民体育館を安全に使用していただくため、また、より競技環境を向上させるために、このたび市民体育館開館以来初めてとなるアリーナ床の全面改修工事を実施しました。床材には、オリンピックでも使用されたタラフレックスコートを花巻市内の公共施設で初めて常設設置し、より充実した環境の中でスポーツを行うことができるよう整備いたしました。

タラフレックスの導入は、

- ①従来のフローリング材より弾力性があるため、体にかかる負担の軽減、転倒時のケガのリスクを緩和
- ②維持管理コストの減少(耐水性があることから水拭き清掃が可能で、ワックス掛け不要)
- ③従来のフローリング材とタラフレックスによる工事費を比較しても同程度の工事費

上記のことから、競技者にとってより安全性・快適性に優れたタラフレックスを採用することとしました。

1. 改修の概要

1 工事名 花巻市民体育館アリーナ床改修工事

2 施工業者 株式会社 照甲組

3 総事業費 54,604,000円(税込、工事費のみ)

スポーツ振興くじ助成(地域スポーツ施設整備助成)、合併特例債を活用 (スポーツ振興くじの助成額については、今後査定されます。)



4 工事期間 令和元年11月9日(土)~令和2年3月18日(水)

5 その他 ・床改修工事に併せ、ステージ側の防球ネットを改修。また、ギャラリーの手すりについても 経年劣化が激しいことから塗装を実施しました。

・本工事は、日本スポーツ振興くじ助成金を受けて整備しております。

2. タラフレックスについて

●タラフレックスの概要

タラフレックスは、1947年にフランスにおいて製品開発された弾性のあるスポーツコートです。数多くの国際競技団体からも公認を受けているフロアであり、2016年のリオデジャネイロオリンピックにおける屋内競技会場においても採用されています。安全性・快適性・耐久性に優れ、国内でも数多くの大規模スポーツ施設において布設されています。

●タラフレックスのメリット

①安全性が向上します。

合板の上に弾力性のあるタラフレックスを敷くことにより、長時間運動をしても体にかかる負担を軽減することができます。また、従来の木床フロアより転倒時の激しいケガのリスクを緩和できるため、子どもから年配の方まで幅広い年代の方に安全にご利用いただくことができます。

②メンテナンスが容易になります。

従来の木床は湿気に弱くモップ掛けによる清掃を行っていますが、タラフレックスはシート状のコートであり、木材ではないため耐水性があることから、水拭きによる清掃が可能です。また、表面にポリウレタン処理を施していることから汚れにくく、ワックス掛けが不要となります。

《工事完了後の市民体育館フロア写真》



